

FOSECOの新たなFEEDEX K VAKスポット フィーダー



プレスリリース
2018年4月、ボルケン

FOSECOはより効果的に圧縮されるネックを持つ新たなスポットフィーダーを開発したと発表しました。

これまでの利点でもある最小限の接地面積や最適な造型性は既存のFEEDEX Kスリーブの概念から採用されました。最初のアイデアから連続的な試験まで広範囲にテストは実施されました。実際の鑄込みテスト前には凝固シミュレーションを行い検証しています。

- 新しいコンセプトとして、新たなメタルネックの大部分は、発熱スリーブによって熱せられます。これまでのメタルネックスリーブのFEEDEX VSKと比較すると生砂とメタルネックの接触面積を50%も小さくします。その結果、補湯性能を向上することができます。

- FEEDEX K VAKは小さな設置面積と最小限の接触面積が必要な箇所に使用される。
- このアプリケーションはVSK適用と同じように簡単です。セルフセンタリング機構によりスリーブを固定ピン上に楽に設置できます。さらに、押湯残りは小さな力で簡単に折り取ることができます。

FEEDEX K VAKシリーズは、実績のあるFEEDEX V製品ラインに基づいています。

連絡先：
マーケティング部 鑄鉄方案グループ
金森 Jun. Kakamori@Foseco.com



写真1: 収縮する前のFEEDEX K VAK
写真2: 様々な新しいFEEDEX K VAK